



国道234号沿いにある安平駐在所



遠浅郵便局の奥にある遠浅駐在所

連携を深めながら…

今回、4か所の駐在所に勤務する所長に話を聞き、それぞれの地区ごとにかかえている課題や問題点があることが理解できます。

まず、管轄する範囲が広く巡回パトロールに出るとなかなか駐在所に戻れない実情を語ってくれました。駐在所に來ても住民の相談に対応できないことに課題を持っているようでした。

その一方では、農作業などで留守にする人が多い地区や高齢者の多い地域では、防犯パトロールに期待期待が寄せられています。

犯罪の予防も課題の一つとしてあげられ、そのためには



ささいな事でも見逃さないことが必要です。まず地域ぐるみで防犯に取り組むことが大切だと言っていました。

交通事故防止に向けて、学校と連携して自転車の安全運転教室を実施していますが、低学年の小学生には、信号が青に変わると横断歩道を渡ろうとする傾向があり、先生から注意をするように指導していただいています。

安平町は南北に国道234号が走り、大型車の交通量も多く、大きな事故の可能性がある地域です。濃い霧や冬になると前を走る車の雪けむりでヒヤリとした経験のある方もいると思いますが、事故が多発する場所を認識し、慎重な運転が求められます。子どもたちを犯罪から守る

ために、安全対策に取り組んでいます。犯罪の温床となるおそれがある空き家を自治会と連携しながらの防犯パトロールの実施や、学校とPTAが協力して行っている児童の下校時に合わせた安全パトロールなど、独自の活動が進められています。

各地区とも、子どもたちの安全は地域で守るという意識が強いと言えるでしょう。地域ごとに課題は違いますが、行政や地域、学校などとの連携を深めて、事故や犯罪のない安全な町を目指していきたいものです。

各駐在所で発行している「警察だより」

<資料提供：遠浅駐在所>

昨年、遠浅小で行われた防犯教室

